

# 記者発表資料

## 日豊海岸シーニック・バイウェイ研究会の総会開催について (より良い地域づくり、官民連携を目指して!!)

日豊海岸シーニック・バイウェイは、「浦ごとにある海業の連携で質の高い道路空間づくりをととした地域振興」を図る目的で平成19年度に立ち上がりました。

現在、かまえブルーツーリズム研究会などの民間団体や大分県、宮崎県、佐伯市、延岡市、国土交通省など約30団体が連携して本組織を運営しております。

これまで、地域資源の発掘やあまべ渡世大学、県境を越えた観光キャンペーン、清掃活動など様々な活動を展開しております。

今回、下記のとおり、会員相互の連携や情報共有を目的に平成21年度の総会を開催しますのでお知らせします。

### 記

1. 日時：平成22年2月13日（土曜日）、午前10時00分～11時30分
2. 場所：大分県マリンカルチャーセンター 潮の間
3. 議事内容
  - (1) これまでの活動報告と予定
  - (2) 今後の活動方針に関する意見交換会

※ シーニック・バイウェイとは、アメリカが発祥で景観のよい（シーニック）、寄り道（バイウェイ）と言う意味です。日本では、風景街道と訳され、道を通して地域活性化や観光振興に取り組んでいる114のルートが登録（H21.12現在）されています。

日本風景街道URL <http://www.mlit.go.jp/road/sisaku/fukeikaidou/index.html>

九州風景街道URL <http://www.qsr.mlit.go.jp/n-michi/fukeikaido/index.html>

### 《問い合わせ先》

《民間側事務局》 佐伯市観光協会 事務局次長 古田 浅男  
(TEL) 0972-23-1101

《行政側事務局》 佐伯河川国道事務所 調査第二課 課長 次郎丸 敬太  
(TEL) 0972-22-1880

# 日豊海岸シーニック・バイウェイ（蒲江・北浦大漁海道）

九州

## 地域のねらい

浦ごとにある海業（持続的な漁業）の連携で、質の高い道路空間づくりをおとした地域振興をコンセプト

- ・地域の資産「おしなぎい（もったいない）」の発掘と有効利用
- ・「海の道」のリフォーム
- ・県境を越えた地域連携と情報発信

## 活動エリアと地域資源

- ・日豊海岸地域の国道388号などを中心とする地域。
- ・風光明媚なリアス式海岸をはじめ、自然、歴史、文化など、豊かな景観と資源が豊富。
- ・地域資源の発掘調査、観光振興を目的とした各種イベントの開催、あまべ渡世大学を開校し、体験プログラムを実施。

## 地域の活動推進体制

- ・日豊海岸シーニック・バイウェイ研究会（構成）  
【民間】かまえブルーツーリズム研究会 等（活動団体 計25団体）  
【行政】大分県、宮崎県、佐伯市、延岡市、佐伯河川国道、延岡河川国道

## 地域資源、活動内容



マリナカルチャーセンター



下阿蘇ビーチ



豊後くろしおライン



凡 例	
国道	赤線
県道	緑線
その他	青線



観光キャンペーンなどによる県境を越えた地域連携



清掃活動



わいわい懇の開催による地域資産の発掘